

2020年3月17日
株式会社スーパーアルプス

【店舗における感染予防対策の取組みについて】

スーパーアルプスでは、お客様と従業員への感染症予防対策として、以下の取組みを実施しています。

1. 従業員の健康チェック
就業前に従業員の検温を実施し各自の体温を記録に残しています。また、倦怠感、嘔吐、下痢などの症状がある場合や37.5度以上の発熱がある場合は、出勤しないように指示しています。
2. 手洗い・アルコール消毒の徹底
作業前には手洗い及びアルコール消毒の徹底を行い、感染症予防対策の有効手段として従業員に義務付け徹底して指導しています。
3. 従業員のマスク着用
生鮮部門、寿司部門従業員、ベーカリー部門従業員にはマスク着用を指示していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、2月25日より、全従業員にマスク着用を指示しています。
4. アルコール消毒液の設置
店内入り口に、お客様がお使い頂けるアルコール消毒液を全店設置しております。
5. 惣菜部門、ベーカリー部門のバラ売り販売の休止
惣菜部門、ベーカリー部門で一部バラ売り販売を行っていましたが、「パック販売、袋詰め販売」に変更しております。
6. 試食販売の休止
各コーナーにおいて、試食販売を実施していましたが、店内における試食販売での提供は、全て休止しています。
7. 店内一部施設の使用中止
お客様トイレのハンドドライヤーの使用を中止しています。また、一部店舗の遊具も使用を中止し、プレーランドの遊具は定期的にアルコールでの清掃を実施しています。
8. バックヤードの清掃
バックヤードの清掃時に「電解水（強アルカリ水・強酸性水）」を使用しています。当社の「食品衛生マニュアル」に沿って適時作業場や器具の清掃を行い衛生管理に努めています。

今後も「お客様と従業員」の安全と安心を最優先に考え、感染予防対策を進めて参ります。お客様におかれましては、ご理解ご協力を宜しくお願い致します。

以上